

会員各位

2022 年 12 月吉日  
JAFBIC 事務局

## 「JAFBIC の日」令和 4 年度第 5 回開催のお知らせ

平素より当センターの活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
さて令和 4 年度の第 5 回の「JAFBIC の日」開催についてご連絡いたします。  
積極的なご参加の程よろしくお願い申し上げます。

## 【日時&amp;トピックス】

日時	ファシリテーター	トピックス
1 月 26 日 (木) 15～16 時	日本弁理士会 バイオ・ライフサイエンス委 員会 川寄 洋祐 委員長 辻 淳子 弁護士・弁理士 山本 修 弁理士	日本弁理士会バイオ・ライフサイエンス委員会 による研究調査結果の交換会 「植物品種を含む遺伝資源の保護の在り方」 「AI 診断発明」について

## 【申込方法】

参加ご希望の方は、マイクロソフトフォームズでご連絡ください。

<https://forms.office.com/r/sMHDVgTwpC>

もし、それができないという事であれば、事務局までメールでご連絡ください。  
([seminar-a@jafbic.jp](mailto:seminar-a@jafbic.jp))。

申込〆切を 1 月 20 日(金)までとさせていただきます。

1 月 24 日(火)に Zoom の URL 等のご案内・ご連絡いたします。

・転送はお控えください。

一会員企業ごとの人数制限はございませんが、フォームズでは、書類の都合上 5 人までとさせていただきます。それ以上の場合事務局までご連絡下さい。

参加頂く際は、Zoom 画面でのお名前を「企業名+苗字」に変更願います。

参加は無料です。

なお、終了後のアンケートにご協力ください(マイクロソフトフォームズ)。

## 【事務局連絡先】

一般社団法人日本食品・バイオ知的財産権センター(JAFBIC)

〒105-0014 東京都港区芝 2-5-24 芝 MAR ビル 4 階

TEL:03-3769-5221/FAX:03-3769-5307

E-MAIL:[seminar-a@jafbic.jp](mailto:seminar-a@jafbic.jp)

(テーマ概要)

- 植物品種を含む遺伝資源の保護の在り方

植物品種については、種苗法および特許法にて二重に保護されているが、登録品種の苗が無断で海外に持ち出され、アジアの国に輸出されている事案もあり、海外持ち出しを禁ずる事項も含めた種苗法の改正が行われた。そこで、植物品種を含む遺伝資源の保護の在り方について調査・研究した。

- AI 診断発明

近年異なる技術分野を組合せた発明が増加しており、バイオ分野では、AI 関連発明に関する出願が急増している。そこで、特に、出願が増加している AI 診断発明を調査対象とし、実証データの有無による相違などを踏まえ、記載要件および進歩性の審査を中心に他の分野の発明との相違はあるのか等について、主に、日米欧中の四極の国際比較を行った。

以上